

令和4年度 政策要望書



大津市議会新和会

【最重点要望】

1. 大津市総合計画 第2期実行計画の着実な推進について

2021年から2024年までを計画期間とする「大津市総合計画・第2期実行計画」のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小・先送り・休止となっている事業を着実に推進するため、各施策における進捗管理の徹底及び中期財政フレームの見直しを並行して進められたい。追記

2. 市役所庁舎整備について

- (1) 庁舎整備基本構想策定に向けた市民アンケートの意見や外部有識者等による懇話会、また職員の意見を聴取したうえで、速やかに基本構想を策定されたい。追記
- (2) 基本構想の策定後、庁舎整備を所管する専門の部署を立ち上げるなど、1日も早い庁舎整備に向けて取り組まれたい。新規

3. 公共施設の長寿命化について

学校園や支所をはじめとする施設の長寿命化計画を遅滞なく実施し、全庁的な公共施設マネジメントの効率的な進捗管理を図られたい。追記

4. 持続可能なまちづくりについて

新型コロナウイルス感染症の影響による減収を踏まえ、新たな自主財源の確保に積極的に取り組まれたい。新規

5. 基礎自治体としてウィズコロナを念頭に置いた取り組みについて

- (1) 大津市独自のきめ細やかな経済対策及び消費喚起策の構築、また市内経済の活性化に向けたバックアップ体制の強化に取り組まれたい。新規
- (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染者やその家族、また医療従事者などに対する不当な差別や偏見をなくすための啓発を継続されたい。新規
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休業や外出自粛によるDV被害や虐待防止に向けた取り組みを推進するため、専門の相談窓口を設置するなど、積極的に取り組まれたい。新規

【部局重点要望】

〈政策調整部〉

1. 部局間の一層の連携を図り、大津市・志賀町合併建設計画に基づく事業を着実に実施されたい。追記
2. 人口増加及び大津市での定住を目指し、様々な施策を講じられたい。新規
3. 複雑多様化するLGBTQやジェンダーなどの課題については、広く市民の意見を取り入れ、慎重に検討されたい。新規
4. 行政評価を中心とした各種評価の簡素化を図るとともに、部局が個別に策定している各種計画を可能な限り一元化するなど、職員の負担軽減と、一層の見える化を図られたい。新規

〈総務部〉

1. 近年の豪雨災害等に鑑み、市民の生命と財産を守るため、国土強靱化に向け災害に強いまちづくりの推進に一層努められたい。 **新規**
2. 「大津市公共建築物の維持保全に係る基本方針」に基づき、施設の長寿命化を図るため、予防保全や早期対応による事後保全など戦略的な施設保全に積極的に取り組まれたい。また、施設の複合化についても検討されたい。 **継続**
3. 「大津市地域防災計画」に基づき、より一層の防災施策推進を図り、また、ハザードマップについても市民への徹底した周知に努められたい。 **継続**
4. 「大津市原子力災害避難計画」の実効性を高めるため、滋賀県との連携を図りながら引き続き原子力防災訓練を行い、スクリーニング訓練や原子力防災講習会を通じ、万が一の事態に備えた市民への周知徹底を図られたい。 **新規**
5. 入札業務における事務処理ミスが散見されることから、新たな入札システム構築の検討と併せ、チェック体制の徹底と適切な運用に努められたい。 **新規**
6. 大津市の公共事業及び入札業務については、市内業者の育成支援の観点から市内業者との契約が増加するよう一定の発注条件を付するなど、市内業者の参入が確保されるよう、契約制度の柔軟な運用に努められたい。 **継続**
7. 新型コロナウイルス等の感染症に継続的かつ機動的に対応できるよう、兼務発令に依存するのではなく、保健師を含めた保健所職員の定数増を早急に図るとともに、激甚化・頻発化する自然災害に迅速かつ柔軟に対応できるよう、消防局と危機・防災対策課の組織再編も踏まえた体制強化に取り組まれたい。 **新規**
8. 職員や来庁者が密になっている執務スペースの分散化や庁外施設への移転、レイアウトの見直しや、サテライトオフィスの検討、また民間施設の借用も含め検討されたい。 **新規**

<市民部>

1. 地域コミュニティ組織の根幹となる自治会の加入促進及び自治会活動の活性化に向け、各種団体と連携を図りながら積極的に取り組まれない。新規
2. 少子高齢化やライフスタイルの変化による地域活動の担い手不足や多様化する住民ニーズに対応するため、地域の実情に合わせて設立されるまちづくり協議会の設立・運営を積極的に支援されたい。新規
3. 半数以上が築30年となる市民センター施設について、適切な予算確保を行い、年次的かつ計画的に修繕や維持管理を進められたい。追記
4. 市立小学校のグラウンドのトイレについては、児童の利用はもちろんのこと、学校開放においても多くの方が利用され、また災害時の避難場所にも指定されていることから、老朽化したトイレについて、洋式化も含めた計画的な整備及び修繕を図られたい。継続
5. 毎日マラソンのレガシーを大津市に残すため、関係団体とも連携を図りながら、ハーフマラソンや市民参加型マラソンなど、新たなイベントを積極的に誘致されたい。新規
6. 2025年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、着実な施設整備を進めるとともに、滋賀県やスポーツ関係団体とも連携し、地元アスリートの育成を積極的に図られたい。追記
7. 国際スポーツ大会（東京オリンピック・パラリンピック2020、ワールドマスタースゲームズ2021関西）を契機に、国際スポーツ大会等の誘致、国際的な交流やスポーツ観光の推進、ひいては市民の健康増進に向け、積極的に取り組まれない。新規
8. 「大津市スポーツ推進計画」に基づき、本年度策定される実施計画（アクションプラン）に則り、進捗状況や効果を検証し、スポーツ振興と生涯スポーツ・障害者スポーツの推進に引き続き取り組まれない。追記
9. 地域からの要望が出されているJR駅前への交番移設・新設について、早期実現に向け、滋賀県と連携のうえ取り組まれない。新規

10. 今後も人口増加が予想される本市東南部地域を管轄する「仮称 大津東警察署」の整備を、滋賀県公安委員会に引き続き強く求められたい。継続
11. 大津警察署及び大津北警察署との連携協定に基づき、交通事故や特殊詐欺防止など、安心安全なまちづくりに向け、継続的に取り組まれたい。新規
12. ニート、引きこもり等、社会生活を営む上で困難を抱える子どもや若者を支援するため、学校、民生委員・児童委員、少年センター等との連携を図り、より一層の支援体制の充実を図られたい。継続
13. スケートボードパークの整備について、部局横断的に検討を進めるとともに国や県に対しても整備や予算措置等の要望をされたい。新規（都市計画部と再掲）

〈福祉子ども部〉

1. 児童クラブの狭隘化をはじめとする環境整備に向け、年次的な施設整備を進めるとともに、民間児童クラブの誘致にも積極的に取り組み、増加する民間児童クラブとの連携を図られたい。 **新規**
2. 児童クラブ指導員の雇用については、子どもへの指導に支障がないよう適正な人員配置に努められたい。 **追記**
3. 児童虐待防止に向けた取り組みの充実を図るとともに、専門職員の増員及び処遇の改善に努められたい。 **継続**
4. 来年度策定予定の市立幼稚園のあり方については、保護者はもとより、地域住民と十分に協議したうえで適正配置に努められたい。 **新規**
5. 市立幼稚園の子ども園化を検討されたい。 **新規**
6. 地域型保育園に対して民間保育園と同様の補助に努められたい。 **新規**
7. 障害者差別解消法の趣旨に基づき、障害者に配慮した施設改善や障害者の経済的な自立に向けた就労支援など、各種施策の更なる推進に努められたい。 **新規**
8. 耐震性が確保できていない公立保育園については、早急に耐震改修を実施されたい。なお、耐震改修の検討時には、施設の現状や地域の実情に応じて建て替えや大規模改修も検討されたい。 **継続**
9. 子育て世帯への経済的支援の更なる拡充について検討されたい。 **新規**
10. 養育費確保に向けた支援について、一層の取り組みを進められたい。 **新規**
11. 民生委員・児童委員の負担軽減策及び担い手不足に対する地域への支援に積極的に取り組まれたい。 **新規**
12. 幼稚園、保育園及び児童クラブにおける感染症対策を図るとともに、民間施設への情報共有及び指導に取り組まれたい。 **新規**

13. 現在、国において「こども庁」の新設に向けた議論が進められている中、本市福祉子ども部の所管する業務が年々増加していることにも鑑み、「福祉政策」と「子ども関連の政策」に特化した部局へ分割するなど、全庁的な組織の再編を検討されたい。**新規**

〈健康保険部〉

1. 市民病院の経営については、病院と十分な協議を行い、必要な財政措置を遅滞なく実施されたい。継続
2. 令和3年度に策定された「第8期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の着実な推進と、老朽化した特別養護老人ホームの建て替えの支援を図られたい。追記
3. 地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢化の急速な進行による要支援・要介護者の増加に対応するため、市民センター内など市民の身近なところへのあんしん長寿相談所の設置を検討されたい。継続
4. 企業における健康診断について、特に小規模な事業所に対し、必要性の更なる周知徹底に努められたい。新規
5. 大津市がん対策推進条例に基づき、がんの早期発見・早期治療を図り、がん患者及びその家族などへの支援を充実するなど、がんになっても安心して暮らせる社会の構築に努められたい。とりわけ、子宮頸がんの予防については対策の強化に努められたい。継続
6. 乳幼児期における歯のフッ素塗布を要望に応じて積極的に進められたい。

継続

〈産業観光部〉

1. 大津三大祭り（山王祭・船幸祭・大津祭）を春・夏・秋を彩る観光資源として位置付け、継続的な財政支援と一層のPRに努められたい。継続
2. 琵琶湖疏水通船運航や旧東海道を活かした観光振興において、京都市との連携強化を継続的に推進されたい。継続
3. ナショナルサイクルルートに指定されているピワイチを誘客ツールとするため、サイクリングロードのPRに取り組むとともに、安全を考慮し、関係部署と連携して道路の舗装・自転車道の整備を進められたい。追記（建設部と再掲）
4. 公設地方卸売市場については、当面の間、公設公営による運営を継続されることとなったが、入場業者と丁寧な協議を行い、生鮮食料品の安定供給という開設者の責務を果たすとともに、老朽化する施設の改修についても年次的に進められたい。新規
5. 改正卸売市場法の施行に伴う市場条例の改正により、独自の取引ルールが策定可能となったことから、入場業者と丁寧に協議を行い、集荷需要を喚起するような個性のある市場づくりに向け取り組まれたい。新規
6. 耕作放棄地の増加に歯止めをかけるため、新規営農者を育成するなど、農業の後継者育成対策に取り組まれたい。継続
7. 大津市農業振興ビジョンに基づき、農業振興の積極的な事業推進を図られたい。新規
8. 企業誘致の更なる促進と環境づくりに積極的に取り組まれたい。新規
9. 増加する鳥獣被害に対して対策を講じるとともに、市内猟友会の後継者不足に対する支援策を検討されたい。追記
10. 市街地で増加している鳥被害に対し、効果的な対策を講じられたい。新規
11. ほ場整備事業の推進を計画的に進められたい。継続

12. 令和2年から3年にかけて、ため池の活用状況等に関する調査が行われ、防災重点農業ため池の再選定が行われたことを受け、本格的な耐震調査を実施するとともに、受益のないため池の有効活用など地域の実情に合わせた協議を進められたい。**新規**

〈環境部〉

1. 現在策定中の一般廃棄物処理基本計画について、パブリックコメントの結果や廃棄物減量等推進協議会での意見も踏まえ、具体的な数値目標とPDCAサイクル、また3Rの方向性を明確に掲げた構成にまとめられたい。新規
2. 近年、集中豪雨により頻発化・激甚化する土砂災害防止のため、盛土などの危険個所について国や滋賀県とも連携し、把握・対策に努められたい。新規
3. 本市の優れた自然環境を保全するため、地域住民や企業とも連携を図りながら、不法投棄の監視を一層徹底されたい。新規
4. 環境美化センター及び北部クリーンセンターが安心安全に稼働するよう指定管理者に対する指導・監督を行い、ごみ減量推進本部での協議や市民の声に耳を傾けながら、今後の廃棄物政策に対する長期的な方向性を示されたい。
新規
5. 身体障害者や高齢者世帯が負担なく利用できるごみ収集運搬方法の検討を進められたい。新規
6. 大津環境人を育む行動計画に基づき、学校教育や市民等への環境教育を一層推進されたい。継続
7. ごみステーション補助については、前年度の実績や事前の相談状況等に応じた柔軟かつ実情に応じた予算の確保に努められたい。新規
8. 琵琶湖市民清掃について引き続き積極的に支援されたい。継続
9. 琵琶湖の水草除去に伴う諸課題の解消に向け、琵琶湖の景観を守るためにも、市として国や滋賀県に積極的に働きかけを実施されたい。また琵琶湖の環境保全のために取り組む団体への積極的な支援を行うとともに、子どもや周辺住民への適切な指導に努められたい。追記
10. 喫煙場所が少なくなる中で、JR・京阪電車の主要駅に、受動喫煙の影響を受けないマナースポットの設置を進められたい。また、たばこのポイ捨て防止の強化を進められたい。継続

<都市計画部>

1. 大津市歴史的風致維持向上計画により認定された「堅田地域」「坂本地域」「大津百町地域」の重点区域について、歴史的建造物の老朽化や解体などにより歴史的風致の喪失が危惧されている。ついては、これらの課題解決を図るため、国とも連携を図り、地域の関係者と十分に協議を進めながら、各種施策の展開を図られたい。**新規**
2. 市民の健康増進を図るため、健康遊具の設置など、多機能型公園の検討を進められたい。**新規**
3. 児童公園、児童遊園地、都市公園における今後のあり方に関し、遊具の必要性や公園の用途等について、改めて検討されたい。**新規**
4. 「大津市空家等の適正管理に関する条例」に基づき、近隣住民に重大な影響を及ぼす空家については、地域の良好な生活環境を保全する対策を講じられたい。**追記**
5. 老朽化が進む市営住宅の計画的な改修と統廃合に向け取り組まれたい。**継続**
6. 政策的空家の活用を検討されたい。**新規**
7. 湖西台地区については、都市計画マスタープランにおいて「北部地域の活力の源泉となる可能性を秘めている」との位置付けであり、大津市総合計画第2期実行計画では用地の土地利用に向けた調査の項目が掲げられているが、大津市として都市計画道路3・4・52号堅田駅西口線を含め、早急に湖西台の利活用が図られるよう調査を実施されたい。**新規**
8. 大津宿場町構想となぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトについて、それぞれが相乗効果を生むよう、庁内連携の下で進められたい。**新規**
9. 里道や開拓財産の整備・安全対策について、国に対し要望されたい。**新規**
10. 本市所有の遊休地の有効活用に向けた検討を計画的に進められたい。**新規**
11. スケートボードパークの整備について、部局横断的に検討を進めるとともに国や県に対しても整備や予算措置等の要望をされたい。**新規**（市民部と再掲）

<建設部>

1. 国幹事業の促進に向け、関係機関と引き続き連携を図られたい。追記
 - (1) 大戸川ダムの整備促進
 - (2) 大津放水路の整備促進
 - (3) 新名神高速道路の整備促進
 - (4) 国道161号改良の整備促進
 - (5) 国道1号大津・山科バイパスの整備促進
2. 北陸新幹線延伸に伴う並行在来線は存在しないことについて、滋賀県とともに国及びJR西日本に対し、引き続き強く働きかけられたい。継続
3. JR瀬田駅及び膳所駅における新快速電車の停車、また通勤快速電車の導入などについて、引き続きJR西日本に要望されたい。追記
4. JR湖西線の増便について、滋賀県と協力してJR西日本に対して要望されたい。新規
5. 現在策定中の道路網整備計画において、具体的な整備計画を示すアクションプログラムに3.5.101号本市堅田衣川線など主要路線を積極的に位置付け、整備時期を明らかにしていくとともに、国からの財源確保と、計画的な事業進捗に努められたい。新規
6. 利用減少により、バス路線が廃止・減便される交通不便地域について、デマンドタクシーやコミュニティバスなど、地域毎の実情に合わせた代替手段の導入を切れ目なく検討されたい。新規
7. 市道、市道橋、歩道及び側溝、工作物の計画的な維持管理を図られたい。継続
8. 近年の豪雨災害に鑑み、側溝や河川整備の整備指針を早急に見直されたい。継続
9. 現在進められている国道477号の4車線化工事早期完工に向け、国や滋賀県との連携を一層図られたい。追記
10. 交通安全対策の積極的な推進のため、道路パトロールの強化を図るとともに道路管理システムの周知を図られたい。新規

11. 今後もJR瀬田駅の乗降客数の増加が見込まれることから、今年度の調査を踏まえ、地域との協議も進めながら、早急に瀬田駅前広場の整備計画を策定されたい。**追記**
12. 都市計画道路 3.4.21 号本堅田真野線の早期全線開通に向け、必要な予算を措置するとともに、周辺道路の安全対策を適宜実施されたい。**継続**
13. 河川の治水整備について、国や滋賀県とも連携し、計画的に実施されたい。**新規**
14. ナショナルサイクルルートに指定されているビワイチを誘客ツールとするため、サイクリングロードのPRに取り組むとともに、安全を考慮し、関係部署と連携して道路の舗装・自転車道の整備を進められたい。**追記**（産業観光部と再掲）

〈教育委員会〉

1. 「大津市・志賀町合併建設計画」に基づく事業である小松公民館については地元協議が整ったことから、早期の建設に向けて積極的に取り組まれない。
継続
2. 家庭教育は教育の原点であり、すべての教育の出発点である。基本的な生活習慣や善悪の判断など、基本的倫理観、自立心、社会的なマナーなどの生きる力の基礎的な資質や能力を育成するうえで重要であることから、家庭教育支援条例の策定の検討も含み一層の充実を図られたい。追記
3. 老朽化した学校施設の年次的な整備を進めるとともに、引き続きトイレの洋式化及び改修について早急に取り組み、子どもたちの教育環境の改善を図られたい。継続
4. 温暖化の影響や異常気象の影響により小中学校の体育館における体感温度は上昇していることから、空調設備の整備や屋根材に断熱材を入れるなど指定避難所にも指定されている体育館の改修を検討されたい。新規
5. 小中学校の規模適正化を進めるにあたっては、地域住民の声に十分耳を傾け、慎重に対応されたい。継続
6. 学校給食における安全対策や地産地消の推進、またアレルギー対策について引き続き検討されたい。追記
7. 小中一貫校や新たな特認校など、人口動向や地域性などを踏まえて検討されたい。追記
8. 中学校施設にナイター施設を整備し、学校開放や地域利用を検討されたい。
新規
9. 主権者教育の充実を図られたい。継続
10. 児童生徒の読書は人間性の育成や学力向上の面からも有効であることから、子どもたちへの利用促進及び書籍の充実を図るとともに、人材の充実を図られたい。新規

11. 大津市の教育の特徴ともいえる地域と学校との連携した取り組みを一層推進するため、コミュニティ・スクールや学校協力者会議の充実を図られたい。
継続
12. 高校入試について、発達障害のある生徒の個々の実情に応じた合理的配慮が十分に行われるよう、滋賀県教育委員会に要望されたい。継続
13. 旧東部給食共同調理場の跡地については、文教施設として利用すべく地域に丁寧な説明を行い、早急に方針を示されたい。継続
14. 学校教育における地域の歴史を学ぶ教育的観点から、歴史文化遺産でもある国指定史跡の公有化を推進するとともに、史跡公園の整備に向け有効活用の検討を積極的に進められたい。追記
15. 感染症対策を想定したWEB学習の環境整備のため、ハード面の支援に加え教職員のスキルアップなど、ソフト面の充実を図られたい。継続
16. 養護学校における狭隘化をはじめとする各種課題解決に向け、国や滋賀県・周辺自治体とも連携し、広域的に取り組まれたい。新規

〈消防局〉

1. 消防車両を含め資器材の適切な維持管理と適正な更新を進められたい。継続
2. 中消防署の着実な整備と東消防署の増改築及び機能強化に向け、早急に取り組まれたい。追記
3. 老朽化した消火栓、貯水槽の年次的な整備に取り組まれたい。継続
4. 地域消防団の消防自動車や資機材について、適切な維持管理と適正な更新を進められたい。継続
5. 北消防署特別救助隊の令和4年10月の発足に向け、必要となる人員確保と計画的な研修、また資機材の一層の整備について、計画的に取り組まれたい。

新規

〈企業局〉

1. 中期経営計画の着実な進捗を図るとともに、経営の効率化、顧客サービスの向上を基本とし、安全で安心な水道及びガスの供給に努められたい。新規
2. 市内全域における水道水施設の耐震化及び老朽化した配管の耐震化を早急に整備されたい。新規
3. 下水道料金の無届問題を受け、井戸水などの利用による下水道使用の実態について、全市的に調査し、適切に運用されたい。新規